

3202 旅模様：秋田から発信

無事に旅を継続中。思えばあーという間の10日間。今、秋田。

3月7日、京都アトリエをスタート。東京新橋、機関車前にて学生時代の友人S氏と再会。友人とは有難いもの、3泊の宿の手配や最新情報、昼食をとりながらの楽しい時間。

宿は浅草。折りたたみ自転車を組み立て、小雨模様の中、浅草へ。

出発の京都も小雨だった。迷いながらも無事到着。晴れの日もあれば雨の日もある。

旅の始まりとしてはまずまず。今回の旅、安全と健康が最優先。

二日目は、一番電車で鎌倉へ、午前六時半円覚寺へ。そして友人とも再会など。

昼食は横浜の中華街にて。夜は隅田川を散策取材。三日目は、自転車で訪ねたい東京を。

皇居の周囲5キロ。四日目は、東北新幹線、青森が天候不順のため、函館北斗まで。

函館で2泊。五稜郭や湯の川をサイクリング。青函連絡船で青森へ。青森2泊。

八甲田山頂上へ。樹氷見事。作品は後日。岩木山、津軽富士も見事だった。

そして、酸ヶ湯にも立ち寄り、しばし骨休み。成果も上々。幸運、スマイルオンミー。

青森から秋田へ。15日秋田の友人と再会予定。昼食を。楽しみである。

未知との遭遇。初めての体験は面白い。山より大きな獅子は出ない。覚悟しての一人旅。

まさか。厳寒、風、自然には勝てない。足が冷たい。指先が麻痺。耳が痛い。

以上のような状況で、この先は天候次第。今の所、京都まで自転車にて初志貫徹したい。

しかし、安全健康最優先。臨機応変に。いつもこれが最後の冒険と思いながら。

臆病は勇氣。まだまだやりたいことがあるので、楽しい旅になるように創意工夫したい。

心配していただいている方もおられるので、現状報告を秋田の友人に旅模様発信を依頼。

あくまでも天候次第。この10日間、成果は上々。見たことのない光景との出会い。

厳しさの後のご褒美。久楽には感動。与えられた状況を工夫。無事な旅。ご安心を。

夢絵作家 久楽迎古